

必要要件別に見た経営形態の評価 (第3回部会資料より)

明石市立市民病院が果たすべき役割・機能を実現するための必要要件別に、それぞれの経営形態を評価する。

必要要件	地方公営企業全部適用	地方独立行政法人	指定管理者
1. 医師にとって魅力ある病院 (1) 柔軟な給与体系 (2) 雇用形態の多様化 (3) 研究活動への経済的・時間的支援 (4) 研修医・専攻医の増員	×病院事業者管理者に人事に関する一定の権限移譲があるものの、実態として市長部局と同じ人事システムのままの傾向があり、給与体系の柔軟性、雇用形態の多様化が困難 ×職員定数の規制にかかり、柔軟な医師の増員が困難	○独自の給与体系や雇用形態、研究支援制度等を設定することが可能 ○職員定数の枠にとらわれず、状況に応じた医師の採用や増員が可能 ○様々な医師採用の手法が利用できる △医師の確保・増員は独自の努力による	○独自の給与体系や雇用形態、研究支援制度等を設定することが可能 ○指定管理者の裁量で、状況に応じた医師の採用や増員が可能 ○様々な医師採用の手法が利用できる ○指定管理者が擁する医師陣による医師増強が期待できる
2. 必要な職員の迅速かつ柔軟な採用と育成 (1) 診療報酬改定に対応した職員の迅速な採用 (2) 情勢に応じた職員の増員 (3) 専門知識と経験を持った事務職の採用と育成	×病院事業者管理者に一定の権限移譲があるものの、職員定数の規制にかかるため、病院の裁量での増員は困難 ×採用できる場合も、市長部局との調整が必要であり迅速性に欠ける	○法人独自の権限で迅速な採用が可能となる ○職員定数の枠にとられないため、必要な職員数を確保できる △基本的には現行職員が法人職員となるため、短期的には現状とほぼ同じ専門知識であるが、中長期的には人材育成が可能となる △人材育成機能の整備は独自の努力による	○指定管理者の権限で迅速に必要な数の職員採用が可能となる ○指定管理者の職員の活用が可能で、専門的知識を有する職員を直ちに確保できる ○指定管理者が既に持つ人材育成機能を活用することができる
3. 市内のほかの医療機関との機能分担、診療連携の実施	○市の意向を反映しやすいため、ほかの医療機関との連携は確保できる	○市が中期目標の策定・指示を行い、それをふまえて法人が中期計画を立案・実施するため、市の意向を反映した他の医療機関との連携は確保できる	○募集条件にすることで確保が可能 △指定管理者によっては、指定の後に他の医療機関との連携が滞るリスクがある
4. 市民病院の方針（診療科の新設・廃止、病院間の役割分担等）に対する市民の協力と理解	○市の意思決定事項であれば、市民病院の方針に対する協力と理解は得やすい	○市の策定・指示した中期目標をふまえての運営がなされるため、市民病院の方針に対する協力と理解は得やすい	△指定管理者によっては、協力と理解を得られにくい可能性がある
5. 経営の健全化 (1) 施設・設備、医療機器等の適正価格での調達 (2) 薬品、診療材料、給食材料の適正価格での調達 (3) 委託費の適正化 (4) 市の財政負担が拡大しないこと	×施設・設備については、最終的には議会の議決が必要であり、管理者の権限が制限されている ×全市統一の調達システムの制約があり、適正価格での調達ができない可能性がある ○管理者の責任のもと、収益増、コスト削減が実現した事例がある ×財政面については、現状と同じであり、市の財政負担が拡大する可能性は現状と変わらない	○施設、設備は法人の所有物となり、基本的には市から独立した意思決定がなされる ○法人の自立性が高まり、収益増、コスト削減が期待できる ×法人設立時に新しいシステムを導入する場合、初期費用と保守管理費が増加する △市との連結決算対象であり、最終的には設置者である市に責任は残るが、市からは独立しているため、一定の歯止めはかかる	△施設や高額設備は市の所有物であり、これらの購入・更新は、市の意思決定下にある。ただし、高額設備については指定管理者に裁量で購入している事例もある ○調達方法は、指定管理者すなわち民間ノウハウによる運用がなされる ○材料費や委託費などの運営コストについて、民間のノウハウが生かされる ○管理運営部分については、市の財政負担とは切り離すことができる △指定管理者が経営破綻するリスクがある
6. 公益性の確保	○地方公営企業法の本旨から、当然確保できる	○基本目標で定めることで確保できる	○基本協定に定めることで確保できる
7. 上記の要件に対して迅速に対応可能（迅速性のみを評価）	○法の一部適用から全部適用への変更は迅速に可能	△基本的には職員、仕組みが現行のもの延長となるため、ほかの2つと比べると迅速性は劣る	○指定管理者のノウハウを活用できるため、迅速な対応が可能